

水梨集落のワークショップ（案）について

H29.9.3 時点

1 ワークショップって何？

ワークショップとは、「地域における多様な立場の人々が参加し、問題・課題をお互いに解決しさらに快適なものにしていくために、各種の共同作業を通じて計画づくりなどを進めていく方法」です。

Work とは、英語で「仕事」の意味で Shop とは「お店」の意味です。共通の課題に向け、みんなで作業をして、みんなに解決策を披露して共通認識を持つことです。

2 ワークショップの目的

◆ワークショップの目的は？◆

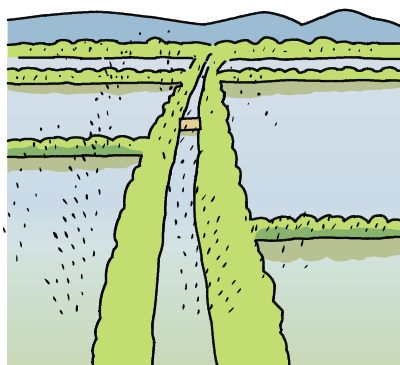
中山間地域の問題点を整理して継続的な多面的機能発揮の活動を行うにはどのようなことが必要かを話し合う場です。皆さんが家を建てたとします、こんな暮らしがしたいな・・・こんな風に部屋を使いたいな・・・そんな事をみんなで考える場です。

◆具体的に何を話し合うの？◆

- 今の問題点や課題を整理します。
- 多面的機能支払や中山間地域等直接支払制度を継続するにはどうするか何をしたらいいかを検討します。
- 次期対策に向けた取り組みは？

◆みんなで話し合った結果をどう活かすの？◆

- 平成32年度からの次期対策に向けて、市や県に皆さんの考えや支援の要望を説明します。
- 宮城県農村振興施策検討委員会に報告します。



制度をどう継続
していこう・・・

米の他に何を
作付けしよう？



草刈り作業は
これから
どうしよう？

3

ワークショップの全体計画

ワークショップ

平成29年9月3日（日）10:30～12:30

場所：水梨文化館

- 前提条件を整理します。（日本型直接支払、）
- 制度を継続するのに地域で抱える問題点や課題を抽出します。
- 問題点や課題に対しての対策をまとめます。

フィールドワーク

平成29年9月中旬～10月上旬

場所：水梨集落現地

- 草刈り作業のモデルケースの検討。
- 草刈り機の現地でのデモンストレーション。
- 制度を継続するには何が必要かの検討？
- 先進地視察前の課題の整理。



先進地視察

平成29年10月中旬～11月上旬

場所：山形県川西町

- 川西町高山地区との意見交換会。
- 草刈隊（中里青年会）との意見交換会。
- JA山形中央会との意見交換会。



住民活動支援とりまとめ

平成29年13月～平成30年3月

- 活動成果のとりまとめ。

場所：水梨子公民館

- 水梨集落に対する成果発表会。
- 農村振興課に対する成果の報告。